

臨床研究に関する情報公開(オプトアウト)

本研究は、通常の診療で得られた診療情報等を用いて実施される医学的研究です。この研究の実施にあたっては、国が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究対象となる方一人ひとりから直接同意をいただく代わりに、研究の実施について情報を公開し、研究への参加を望まれない場合にその意思を表明できる機会を保障する「オプトアウト方式」をとっています。

研究課題名

顎骨嚢胞患者に対する T 型シリコンチューブを使用した開窓療法の効果検討

研究の目的

本研究は、顎骨嚢胞患者に対して行われる開窓維持療法において、従来の塞栓子を使用する方法の代わりに T 型シリコンチューブにて開窓部の維持を行うことで、ガーゼ填入時の疼痛や塞栓子作製の手間を排除しながらも、同様の開窓効果を発揮出来るかどうかを検討することが目的。

研究の方法

- 対象者: 2023 年 6 月～2024 年 9 月に当院において顎骨嚢胞と診断した患者の中で開窓療法の適応と診断した 5 名
- 収集する情報: 診療録に記載された年齢・性別・部位・開窓期間・病変の大きさ・開窓前後の病変の縮小率 等
- 個人情報の取り扱い: 匿名化を行い、氏名などの個人が特定される情報は含みません。

研究期間

臨床研究倫理審査結果通知書交付日～2026 年 3 月 31 日

研究成果の公表

得られた研究結果は、学会や学術誌などで公表されることがありますが、個人が特定されることはありません。

研究への参加を希望されない場合

本研究にご自身の診療情報が利用されることを望まれない場合は、下記の連絡先までお知らせください。その場合でも診療に不利益が生じることはありません。

研究責任者

氏名:井原 功一郎 (歯科口腔外科 部長)

問い合わせ先

所属:国立病院機構 嬉野医療センター 歯科口腔外科

住所:〒843-0393 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲 4760-1

電話:0954-43-1120

E-mail:harada.shoma.ey@mail.hosp.go.jp